



議 題	津谷大沢区	日にち	平成 23 年 11 月 12 日
	振興会役員会	時 間	19 : 00 ~ 21 : 00
場 所	新しい公共の場大沢事務所	参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・津谷大沢区振興会 17名 ・復興に向けた新しい公共の場づくり協議会 4名 ・福岡教育大学 井上教授

参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ○「食と地域の絆づくり被災地緊急支援事業実施提案書」 ○「震災復興テーマ」(例)
会議事項 及び 話し合いの 結果	<p>○仮設集会所の着工について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地鎮祭を11月13日(日)正午より行う。 <p>○被災世帯及びその他地区内全世帯のアンケート調査について (村中理事長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全世帯を対象に被災状況と就業状況、今後の住まいや復興への要望等、その他意見が書き込めるアンケートを配布しご協力をいただいた。(11月11日配布、11月18日期限) ・アンケートの結果を踏まえた住民の方々に対するヒアリングを福岡教育大学の井上教授と学生十数名の協力のもとに行う。(日程:1月6日~8日の間。聞き取りは仮設住宅入居者を中心に行う。) <p>○復興会議における計画策定の進め方について (村中理事長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標と計画の柱・復興のテーマに関するアンケートを現時点で回収済みの意見をまとめた結果、大沢地区での必要性及び優先順位が高い項目は「津波から命を守る」「仕事環境の早い回復と拡充」「充実したコミュニティの醸成」。 ・上記を踏まえた資料「震災復興テーマ」を参考にテーマと柱について意見をいただいた。 ・次回の第二回復興会議(11月27日)で目標と計画の柱を決める。 ・地図に被害状況とみなさんの思い等を記入していただき、将来の計画図に反映する。(11月27日) ・部会の設置を検討する。 <p>○平成23年度農林水産省補助事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の説明と、可能な経費の内訳と期限、内容について(斉藤専務) ・(漁業関係者):流された養殖用筏の購入、ロープ、うき玉の購入は可能なのか?⇒ある程度の本材料費の購入は可能。試作材料費および試作費というかたちで取り組む。
	 
その他	○大沢区全体に対して報告会的なものも検討していく。